

ねん がつ にちはっこう へいせい ねん がつ かだい しゅうびんぶつにんか がつ がつ がつ がつはっこう おーいーえーつうかんだい ごう  
2013年4月30日発行 (平成7年5月10日第3種郵便物認可) (1月4月7月10月発行) O D A 通巻第761号



# OD A

はっこう しゃかいふくしほうじん おきなわけんたいしょうがいしゃふくしきょうかい へんしゅう ほくぶじりつせいかつせんたー きらら  
発行：社会福祉法人 沖縄県身体障害者福祉協会 / 編集：北部自立生活センター 希輝々  
おきなわけんなごしおみなみ ほんか えん かいひ ふく  
〒905-0015 沖縄県名護市大南4-8-32-1 / 頒価100円 (会費に含む)  
TEL/FAX: 0980-54-1559 e-mail: kirara20030501@yahoo.co.jp



ほくぶ じりつせいかつせんたー きらら  
北部自立生活センター 希輝々



## やんばらあ～ねっと



H25.2.25～28 **ピアカウンセリング集中講座** in 宮古島  
ぴあかうんせりんぐしゅうちゅうこうざ いん みやこじま

# もくじ

やんばらあ〜ねっと だい 23 号 ころ



1

- びー P3 しょう しょうせいかつたいけんがくしゅう  
障がい者生活体験学習
- びー P4~5 びあかうんせりんぐ いん みやこじま  
ピアカウンセリング in 宮古島
- びー P6 おさないみちこ こうえんかい  
小山内美智子さん講演会
- びー P7 ねぼーる けんしゅうせい あんじゃなさん へん  
ネパールから研修生がやってきた! ~アンジャナさん編~
- びー P8 うずベキスタン けんしゅうせい  
ウズベキスタンから研修生がやってきた!  
~ショディアさん・ナゾキヤットさん編~
- びー P9 かんこうほりあふり せつぐうすきる あっぶせみな  
観光バリアフリー遭遇スキルアップセミナー
- びー P10 だい かいえんじょい ゆうほっちゃ こうりゅうたいかい  
第3回Enjoy!!遊ポッチャ交流大会
- びー P11 ほりあふり ちえっく なごぼすた みなる  
バリアフリーチェック (名護バスターミナル)
- びー P12 すたっふのひとりごと きらら しょうざいちあんない せいかいいん さんじょ  
すたっふのひとりごと / 希輝々の所在地案内 / 正会員、賛助  
かいいん にゅうかい きふ ねが  
会員の入会および、寄付のお願い





## しょう しゃせいかつたいけんがくしゅう 障がい者生活体験学習



みなさま  
皆様こんにちは。

しんねんど むか す  
新年度を迎えるのですがどうお過ごしでしょうか？

さて、昨年度は名護市や今帰仁村の社会福祉協議会等と協力しあいながら、  
しょう しゃせいかつたいけんがくしゅう しょう ちゅう だいがく あ けい こう かつどう  
障がい者の生活体験学習を小、中、大学合わせて計9校で活動することが  
でき無事終える事ができました。

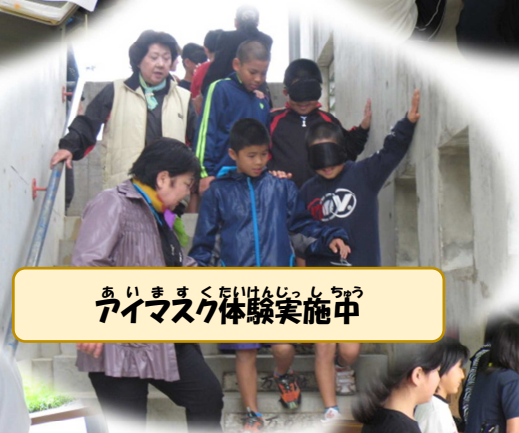
これは、子どもたちが体験学習を通して障がいを持つ方や、お年寄りが地域で生  
かつ なか かか こんなんなど りかい ことなら おも ところ はぐく こんご  
活していく中で抱える困難等を理解する事並びに、思いやりの心を育み、今後  
の活動に寄与する事を目的として実施しています。

こんねんど しゃきょう 民生委員 がいこう せんせい せいとたち とも きょうかん あ きょうせい  
今年度も、社協や民生委員、学校の先生や生徒達と、共に共感し合い、共生  
の社会になっていけるようにと、地域の学校に当たり前に障がいを持った人が  
あゆ がいこう かつどう  
歩める学校になれるように活動していきたいです。

こうわちゅう ようす みな しんけん  
講話中の様子...皆さん真剣です



あいますくたいけんじっしゅう  
アイマスク体験実施中



段差のぼりおろし  
段差の上り下りを実施中



みんな熱心に取り組んでくれて  
ありがとう(\*~\*)





## ぴあかうんせりんぐしゅうちゅうこうざ いん みやこじま ピアカウンセリング集中講座 in 宮古島



宮古島青少年の家にて2月26日から28日の2泊3日の日程で、イルカ主催による合宿のような集中講座が開催されるという事で楽しみな気分に参加してきました。そこでの参加者はダスキン海外研修生1名、ウズベキスタンの当事者2名、JICAの支援の方2名を含め総勢50名参加していました。開催地となった青少年の家では、宮古島のCILさんと青少年の家のスタッフが協力のもとで、設備の不便な所を解消してくれたのでとても使いやすくなっていました。

ピアカンの講座では、障がい者同士がケアを行い、自分に対する自信、生きる希望や力（エンパワーメント）を再認識していただける集中講座だったと思います。（次のページにて参加者からのコメントあり）

ピアカン裏コマでは、プログラムの一部ですが、障がい当事者6名が出題者となり（コーディネーター6名はパートナーですが、離れた所でヒント役）、新人、中堅介助者に質問を投げかけました。その投げかけた質問は、

- ① ピープルファーストの合言葉は何ですか？
- ② CILはどんなところですか？
- ③ 介助はどういう仕事ですか？
- ④ 虐待の種類は何ですか？
- ⑤ インタルーシブの意味は何ですか？
- ⑥ 私達が地域生活に執着する理由は何故ですか？

の6つでした。そこで正解であれば次の出題者の所に行け、不正解であればバツゲームをして、コーディネーターからヒントを貰います。そして正解するまで考えなければ次に進めない、というゲームをしたのですが、お互いにコミュニケーションがとれ知識を高められるエンパワーメントゲームだったのでとても楽しい研修でした。

☆当センターも楽しさから学ぶ裏コマエンパワーメント研修を取り入れたいです。☆



ピアカンの様子



ラジオ体操第一〜!!!



ピアカン裏コマの様子

○<sup>さんかしゃ</sup>参加者からの感想○<sup>かんそう</sup>

ピアカンに参加するのは今回で4回目、毎回のテーマが難しいと思います。  
一人一人の障がいの違い、それぞれの悩みを聞き合い勉強になった。

今回は宿泊が大部屋でみんなでぎこ寝だったので呼吸器の音とか大丈夫かと気になったけど、特に問題はなく、修学旅行みたいな感覚で楽しく過ごせた3日間のピアカンでした。  
R.H

ピアカンに参加して良かったです。楽しいこと、嬉しいこと、色んなことを話しました。ボクはおしゃべりがとても好きです。もっと自分の気持ちを伝えることができるように次も参加したいです。  
R.T

私は中途障がい者ですが、今回ピアカウニングに初めて参加して、日常生活での些細なことをストレスや不満だと感じる人、または幸せだと感じる人など、様々な考えを持った人がいることを知ることができました。私も小さな幸せを見つける努力をしようと思いました。  
K.H



みんなで一緒に～ハイ！チーア(\*^^)v

## おさないみちこ こうえんかい 小山内美智子さん講演会

嘉手納町で講演会があるという事で希輝々のメンバー6名で嘉手納ロータリーに行ってきました。

そこでの講演会は大勢の福祉関係機関の方が来場されていました。始めは「だいじょうぶよー」の又吉さんから挨拶があり、その次に視覚障がい者の方の指笛の演奏が始まり、その後北海道にある社会福祉法人「アンビシャス」施設長の小山内美智子さんのNHKヒューマンドキュメンタリー「あなたが私の心の道しるべ～小山内美智子と浅野史郎～」のビデオの上映が行われました。重度の脳性まひを抱える小山内さんと元宮城県知事の浅野史郎さんの2人が、命に関わる病と闘い、互いの身を案じながら必死に生き、痛みを抱える人がよく生きられる社会とは何かを考えるという内容の上映会でした。その中の浅野さんの話の中で「北海道に小山内さんという危ないやつがいるから気を付けろ」と話されていましたが、その一方で「小山内さんから障がいを持っている人が困っている部分をいっぱい勉強させられ、自分自身も人間として解らない部分が解るように成長させられました。」と上映の中で語られていました。

あと、講演の中では生い立ちの話がされていましたが、苦しい事や楽しい事の中で一番印象に残った事は、障がいを持ちながらの子育ての苦労や喜びがあった事。そして「障がいを持っている人は税金を使って生きるのだから障がいを持っている人でも外に出て恋愛をして結婚をして子供をつくり社会に還元して貰いたい。」という事を口にしていました。障がいを持っている自分自身の恋愛の悩みが一気に吹き飛んだような、勇気づけられたような内容の講演でとても良かったです。この講演会に行って正解でした。次回も社会参加として色々な人の講演会を聞きに行きたいと思います。



ミニコンサートの様子



本日の主役、小山内美智子さん



素敵なお話をありがとうございました



またどこかでお会いしましょうね

## ね ぼ - る けんしゅうせい あんじゃな へん ネパールから研修生がやってきた! ~アンジャナさん編~

ぶん ありめ かおり  
文：有銘 かおり

だすきん あじあたいへいようりーだー せいじぎょう で、9月から来  
日にされていた、アンジャナさんという女の人(おんな)が希輝々(ききんげん)に来て  
くれました。私(わたし)のおうちに泊(と)まって色々なこと(いろいろなこと)(ネパールの  
ことなど)を聞(き)かせてもらいました。ご飯(いっしょ)も一緒に食(た)べました。  
アンジャナさんはとっても明(あ)るい人で、日本語・英語・ネパール  
語(ご)の3(さん)か国語(こくご)がしゃべれてすごいなと思(おも)いました。3(さん)か  
月(げつ)で日本語(にほんご)が上(じょうず)手にしゃべれてすごいなと思(おも)いました。おうち  
では、アンジャナさんのパソコンでネパールの写(しや)真(しん)を見せて  
もらったりして、楽(たの)しく過(すご)せました。

私(わたし)は一人(ひとり)暮らし(くらし)をして短(みじ)かいから、泊(と)まるという事(こと)を聞(き)  
いたときは、どん(どん)な風(ふう)にして自(じ)分(ぶん)が生(せい)活(かつ)している様(よう)子(す)とかを言  
え(い)ばいいのかわからなくて、うま(うま)く伝(つた)わったかどうかわから  
ないです(す)が、大(たい)変(へん)な事(こと)もあるけど、楽(たの)しい事(こと)には変(か)わり  
ないの(の)で良(よ)かったかなと思(おも)いました。

でも、私(わたし)もまだ私(わたし)自身(じしん)の事(こと)を上(じょうず)手に伝(つた)えきれてい  
ないところ(ところ)があるの(の)で、も(も)っと色(いろ)んな人(ひと)と出(で)会(あ)いたいなと思  
いました。

私(わたし)もいつかネパール(ねぱーる)に会(あ)いに行(い)きたいなと思(おも)いました。



歓迎会(かんげいかい)の様(よう)子(す)(\*~\*)



国立療養所(こくりつりようじょ)沖繩(おきなわ)愛楽園(あいらくえん)にて



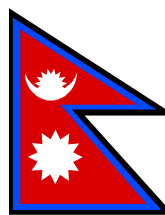
納骨堂(のうこつどう)にて献花(けんか)



カメ(かめ)に乗(の)っちゃった!!!



鳥(とり)に囲(かこ)まれた!



ネオパーク(ネオパーク)満喫(まんきつ)しました(〜♪)

## ウズベキスタンから研修生がやってきた!!

ショディアさん・ナゾキヤットさん編



今回、ウズベキスタンから研修生2名と通訳者1名が1カ月近く沖縄に来るといふ事で、5日間当センターで研修をさせて頂きました。そのウズベキスタンの方の研修ができたのも自立生活センターイルカ代表の長位さんをはじめとする皆さんがピアカン等4年間かけ、なんとかウズベキスタンの制度のままならない地域での障がい者のリーダー育成に取り組んでいきたいという思いで実現できたことだと思いません。その思いは、障がいを持っている人の人生を切り開いていけるようにという目的で行っています。そういった熱い思いがJICAの方の協力を得ながら国とも調整してやっと来日が実現したとの事です。

その中で5日間、福祉関係機関の見学や重度障がい者宅でどういふ制度を活用して生活しているのかのディスカッション、また当センター紹介やILPの勉強等をさせて頂きました。

彼女たちにとっても見学させていただいた関係機関や当事者の方々と交流する中で、お互いの事を互いに伝え合う事でお互いに新しい刺激を受け、実りある有意義な研修期間だったと思います。

私達としても、今後母国ウズベキスタンにおいて彼女たち自身が障がい当事者のリーダーとなり障がいのある人もない人も有無を問わず地域社会の中で共に暮らしていける事を目指して活動してくれる事を期待しています。様々なかたちで協力して頂いた多くの方々に深く感謝しています。ありがとうございました。



沖縄へようこそ!



事務所にて勉強中...



愛楽園にて



隆一さん宅でディスカッション中



みんなでハイチーズ(\*~)v





## かんこう ぼりあふり せつぐう すきる あっぶ せみな 観光バリアフリー 接遇スキルアップセミナー

沖縄には、沢山の人が観光に訪れ旅行を楽しんでいますが、実際には障壁がまだまだあり不便なところなどあるところか？ どういったことが必要なのかを学びたく参加してきました。近年、超高齢化社会となってきましたが、お年寄りをはじめ体の不自由な方々がすごしやすい環境を作る事が求められています。そのような方が旅行を楽しむ事は、今では当然のこととなりつつあります。そのためには、お年寄りや障がいをもった方等、誰もが安全かつ快適な、そして安心して旅行を楽しむことができるような観光地のバリアフリー化を進める必要があります。観光地をバリアフリー化するにあたり、受け入れる側の心構えと知識・技術も重要です。何らかの配慮を重要とするお年寄りや障がいを持った方にとっても、旅行先で快適に過せるかどうかは気になることです。この度、観光地のバリアフリー接遇の必要性を再認識し、接遇サービスの質の向上を図る事を目的としたセミナーが開催されました。

### ○参加者からのコメント○

疑似体験装置等を使用し、相手の立場を理解するという事をしました。障がいを持つということはとても不便になることなのだと思感することができました。車椅子体験では介助される側の方は車いすにひざまずきをして乗るのですが、体のバランスを保つのが難しく転ばないか凄く不安になりました。乱暴に操作されると恐怖や不安を感じてしまい嫌な思いをしました。丁寧に操作されると快適に有意義に時間を過ごすことができます。アイマスク体験では普段見えているものが見えなくなるので何処にいるかわからず不安を感じました。階段の上り下りは踏み外して転げ落ちないかと怖くなりました。リードしてくれる人が情報を的確に伝えてくれるのは凄く重要なことなのだと思えました。このような経験をしましたが、介助をするときは不安や恐怖を感じる事がないようにし、楽しく有意義に過してもらるように介助の質を高めていきたいです。



講習中の様子



階段を安全に避難するキャリダン



疑似体験の様子



親川さんと新垣さん



## だい かいえんじょい ゆうぼっチャ こうりゅうたいかい 第3回Enjoy!! 遊ボッチャ交流大会



みなさんはボッチャを知っていますか？ボッチャとは脳性麻痺などの四肢障がい者のためにヨーロッパで生まれたスポーツの名前で、現在ではパラリンピックの正式種目にもなっています。最初にコート内に白いボールを投げ入れてから、2つに分かれたチームがそれぞれ赤と青の6つのボールを投げて白いボールに近づけるのを競うゲームです。また障がいのためにボールを投げるのでできない人にはボールを転がすためのスロープのような道具を使うことも認められています。とてもシンプルなるルールですが、いざ試合が始まると思わず熱くなってしまう楽しいゲームです。また障がいの有無にかかわらずなく誰もが楽しめるスポーツとしてとても魅力的です。

そんなボッチャの大会が3月23日土曜日金武町体育館にて行われました。そして希輝々からは今年も玉城良太選手が自身のかわいい甥っ子と姪っ子を連れ「チームやんばる玉城」として出場しました。

ゲーム前の意気込みは十分でしたが、ボールのコントロールや投げる強さなど、なかなか難しく、残念ながら1勝もすることができませんでした。でも対戦したチームのプレイを見ることができて大変勉強になりました。

自分たちの試合が終了したあとは、勝ち進んだ他のチームのゲームを応援しました。準決勝や決勝になるとゲームのレベルも違ってとても見応えがあり、すごいプレイをたくさん見ることができました。チームやんばる玉城ももっと精進して、「チームやんばる玉城とだけは戦いたくない」とみんなに恐れられるような最強のチームになれたらいいなあ。。。

来年もちばるぞー！



ちばりよー！チームやんばる玉城(丸)！



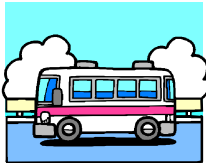
狙いをさだめる良太選手の熱いまなざし



美月ちゃん頑張れー！



つかお疲れさまでした～



# やんばるバリアフリー情報



しゅざいばしょ なごぼすたーみなる  
**取材場所：名護バスターミナル**

おきなわほすかぶしきがいしゃ  
○**沖縄バス株式会社**

じゅうしょ ゆうびん なごしあざみやざと  
住所：〒905-0011 名護市字宮里444-2

でんわ  
電話：0980-52-2618

かぶしきがいしゃりゅうきゅうほすこうつう  
○**株式会社琉球バス交通**

じゅうしょ ゆうびん なごしあざみやざと  
住所：〒905-0011 名護市字宮里444-1

でんわ  
電話：0980-52-2504

えいぎょうじかん  
**営業時間**

おきはす りゅうほすとも  
沖バス・琉バス共に5:00~22:00



おきはす りゅうほす しやうちやう  
沖バス・琉バスの所長さん



すろーぷ いりぐち  
スロープの入口



くまゐり せんようとイレ  
車いす専用トイレもできました!

## 名護バスターミナルからひとこと

障がい者や高齢者など不自由を来している方にもスムーズにご利用頂けるようスロープを設置いたしました。  
また、車いす専用トイレも新たにできましたので、車いすの方にも安心してご利用いただけます。  
是非、ご利用下さい。

## 《調査員コメント》

名護バスターミナルにスロープと車いす専用トイレができました。障がい者や高齢者など不自由を来している方が社会参加しやすいように名護バスターミナルでも沖縄バス、琉球バス共に手を取り取り組んでいます。

スロープとトイレが出来てうれしいです。沖バス、琉バスの所長さんはすごく丁寧であたたかくほがらかな感じの人でした。運転手の方たちも丁寧に受け答えをされていました。

北部にもノンステップバスを走らせて欲しいです。

へんしゅうこうき  
**編集後記：すたっふのひとりごと**

ひが まさき  
**比嘉 正樹**

「しあわせは、いつも自分のところがきめる」

相田みつをさんの詩です。

部屋のドアに掛けられた、白めくりカレンダーは、その詩のページでめくられないまま、もう十年も同じ場所にある。

面倒くさがるの自分に、せめてもの日程をと貰ったはずなのに、6日で止まった。

三日坊主と怒いました？違うんです。

たしかに、ページをめくることはないけれど、出掛ける前には、その詩を読んで一日を想像することが習慣づいているんです。

何かを好きになるって、スゴイ力を生むんですね。

さて、今日はどんな一日かなあ。。

ちなみに、7日自以降の詩は一度もよんだことはないです。



ほくぶじりつせいかつせんたー きらら  
**北部自立生活センター 希輝々の**  
しょざいちあんない  
**所在地案内**  
〒905-0015  
おきなわけん なごし おおみなみ  
沖縄県名護市大南 4-8-32-1  
てる ふあつくす  
TEL/FAX 0980-54-1559  
いーめーる  
e-mail : kirara20030501@yahoo.co.jp

宮里 名護自動車学校 名護南高 大西 大南 名護小 大 21世紀の森 市民会館 市名護所

せいかいいん さんじょかいいん にゆうかい きふ ねが  
**正会員、賛助会員の入会および、寄付のお願い**



しーあいえる きらら せいかいいんおよ さんじょかいいん せつぎよくてき  
CIL 希輝々では、正会員及び賛助会員の積極的な入会をお願いしています。

とうかいかつどう こうどうはんい ひろ  
当会活動のさらなる行動範囲を広げるためにも、ぜひとも当会の主旨にご賛同  
いただき、ご協力をお願いいたします。

かいひ せいかいいんねんかん えん さんじょかいいん ねんかんひとくち えん  
会費は、正会員年間5,000円、賛助会員は年間一口5,000円です。

みなさま あたた ころざし きょうやく ねが  
皆様の温かいお志とご協力をお願いいたします。

● 振り込み先 郵便口座 17080-8-347321

● 名義 北部自立生活センター 希輝々